



鴿の声

今年の冬は予想以上に寒い日が続いています。いまさらながら、気象予報の正確さには驚かされます。短期予報は勿論ですが、長期予報もそのとおりで、気象衛星から地球規模での気候変動と、過去のデータ分析との連動等々、膨大な情報をスーパーコンピュータで処理することで予測精度の向上に繋がっています。この様に高高度な情報処理の傍ら、TV各局の気象予報士の予報の仕方にアナログ人間としてほっとするときがあります。コンピュータではなく、小学生の工作の様に工夫を凝らし解説している予報に接すると何か安心してしまおう自分があることに気が付きます。

この時期に辛いのは愛犬との散歩です。特に朝の時間帯は寒いのですが、突然、昨日と気温は変わらないのに、ふと気が付くと、日差しの柔らかさと風の

香りに春が近づいていることを感じます。それともう一つ、毎年この時期にラジオから流れてくる、当時のアイドル歌手のメロディ、題名は忘れましたが、「もうすぐ春ですねー……重いコート脱いで出かけませんか……」のフレーズです。今年は、鴿嶺の家の利用者さんのラジオから聞くことが出来ました。「暑さ、寒さも彼岸まで」と昔から言われていますのでもうしばらくの辛抱だと思っています。

また、今年の冬の特徴として、インフルエンザが大流行し、一向に収まる気配がありません。A型の終息からB型の流行と例年のパターンと異なり、A・Bダブルでの流行という現象が起きております。本会も高齢・障がいと沢山のご利用者をお預かりしていますので、気の抜けない毎日が続いております。幸い、各拠点も感染症が入って大変な思いをする状況には至っておりませんが、充分気を付けながら

進めて参りますので、ご家族様にはお見守り頂きたくよろしくお願い申し上げます。

更に、福岡地区・東中島に開所予定の小規模多機能ホーム、仮称「福岡の家」も地主様の応援を頂き、棟上げの祝も滞りなく済ませることが出来ましたことをご報告させて頂きます。

本会も、年度末や春休みを控え、慌ただしい日々を迎えることとなりますが、役員一同、意思疎通を図りながら頑張つて行きますので、ご指導・ご支援を重ねてお願い申し上げます。

(総合施設長 齊藤 操)

ときがね な ひととき

※法人内の事業所の日々の様子をお知らせします。

鴉嶺の家（高齢者・障害者）

大寒の厳しい寒さが身にしみる季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

インフルエンザが流行中の今日この頃、幸いにも鴉嶺の家ではまだ発症者はいませんが、気を抜かず手洗いうがい、予防を徹底して参りたいと思います！

さて、新年も迎えたということで鴉嶺の家では毎年恒例となっているマクドナルド DAY。1月1日はおせち、2日はみんなでマクドナルドに食事に出かけています。今年

は3名の利用者さんと一緒に行きました。メニューを見て、どれも美味しそうで迷っている

職員に対しAさんは、「これ！」と即決しており、ウキウキでレジに並んでいました。Mさんも、いつもと違う空間での食事に楽しそうにニコニコ笑顔が見られました。年明けから新しく通われているOさんは、お話が大好きなようで、好きな芸能人の事などたくさんお話ししてくださいます。中でもOさんが言う「OK牧場!!」がツボで、いつのまにか鴉嶺の家職員間で流行中です（笑）

Oさんのパワフルさに、今年の鴉嶺の家もより一層元氣いっぱいです！

寒さはこれからが本番です！皆さま体調を崩さぬようお気をつけてください！本年も鴉嶺の家をどうぞよろしくお願い申し上げます！

鴉嶺の家（児童）

今月、立春を迎えましたが、春にはほど遠いような気がしているのは、私だけででしょうか。早く暖かくなって欲しいものです。

鴉嶺の家（児童）では、季節ごとの行事を大切にしています。少し前のお話になります。クリスマスパーティーを行いました。毛糸・紙皿でリースを作ったり、ロールケーキを自分でデコレーションしたり、パネルシアターを観てから子ども達だけで挑戦していました。今回は、サンタさんが二人！子ども達は嬉しさ半分、驚き半分といった様子でした。でもすぐに興味津々！「抱っこ〜」とみんな甘えていました（笑）おままごとキッチンと人生ゲームを貰いました。大切に使わないとですね。サンタさん毎年ありがとうございます。たくさんの笑顔が溢れた時間でした。今後の行

事で、子ども達がどんな表情を見せてくれるのか、今から楽しみです。

皆さんは、今年の目標を立てていますか？私の今年の目標は、腹筋を割る！です（笑）腹筋すらできなかった私ですが、毎日の積み重ねで出来るようになります。努力すれば必ず叶うと信じています。笑われてしまいかも知れませんが本気です。まだまだ寒さが続きます。インフルエンザの流行も心配です。手洗いが一番効果的なのですよ。しっかり予防に努めましょう！



ぼけっと

寒の入りも過ぎ、寒さもいよいよ本番を迎えました。皆様いかがお過ごしですか？

今回は、2週間ほどの冬休みでしたが、朝から夕方までたっぷり子ども達と楽しい時間を過ごす事が出来ました。クリスマス会ではバイキング方式の昼食でチキンやポテトをお腹いっぱい食べ、なんちゃってクリスマスケーキには自分たちでデコレーションをし、ちよっと怪しげな(?)サンタクロースにプレゼントをもらい、子ども達はニコニコでした。お正月には日吉神社へ初詣に行きました。お賽銭を投げ、鈴を鳴らし、手を合わせてきました。K君は「お母さんが長生きできますように」とお願いしたそうです。K君のお母さん、長生きできますよ！

長い時間一緒に過ごしていますと、泣いたり笑ったり怒ったり

りスネたりと本当に色々な顔を見せてくれます。叱られて目をうるうるさせていたかと思うとケロッと何事もなかったかのように立ち直るK君。「○○さんが嫌い」と言っただかと思うと1分もしないで「○○さん好きー」と甘えるYさん。楽しくておもしろくて子ども達に支えられる毎日です。まだまだ寒い日が続きますが、皆様体調にお気を付けてお過ごしください。



サポートセンタースピリッツ

今年に入ってから大雪など冬の話で持ち切りですがいかがお過ごしですか。

この時期は初詣などのイベントで色々忙しかったと思いますが、体調は崩されていませんか。この時期の支援で特に注意したいのが感染症です。中でもインフルエンザやノロウイルスなどの感染症には強い感染力があるため危険です。そのため日頃から手洗い、うがいやマスクをつけることを心がけています。

この時期に吹く風はとても冷たく、体を冷やし体調を崩すもとなりませんが、この風が少し和らいだ時に、支援をしていて感じた事があります。それは、野焼きをしている光景や、田んぼを整備しているトラクターの光景を見ていると、季節はまだ冬ですが、冬の中に春を見ている感じがします。日の長さ

らどんどん長くなっていくのを肌で感じる事ができ、季節が変わっていくことを実感しています。まだまだ霜柱や氷が張っているのが沢山見られ、冬を改めて実感することもありますが、もうすぐやってくる春を心待ちにしながらか支援に取り組んでいきたいと思っています。



街かど福祉相談室ると

今年はいつになく寒い日が多いですね。又、各地でインフルエンザが流行し、学校では学級閉鎖、病院では見舞いの面会制限などの対策がとられています。感染性胃腸炎、ノロウイルスなども気を付けなければなりません。でも、辛い思いをした分、毎日を健康で暮らすことの素晴らしさや大切さを感じますし、季節は着実に移りつつあります。立春を過ぎれば暦の上では春です。と同時に、卒業シーズンを迎え、3月にかけてその準備に追われます。相談支援も児童のサービスから成人のサービスへと移行される方、福祉のサービスを新たに使い始める方がいらつしやいます。今までの学校中心の生活から仕事や福祉サービスが主の生活に変わっていく、転換期といえるでしょう。福祉サービスの上では18歳までが子供、18歳以上は大

人として扱われます。とはいえ、何もかもが卒業を機に大人にパツと切り替わるわけではありません。区切りとしては大人ですが、成長が止まるわけではありませんし、伸びていく部分も多々あるでしょう。私たちは、福祉サービスを活用することで、その人が望む暮らしに近付けるようお手伝いをしていきます。卒業後の暮らし、将来について一緒に考えていきましょう。



ハンドワーク（生活介護・就労）

みなさん、こんにちは。今回のハンドワークは就労・生活介護の合同にさせて頂きました。

去る12月25日にハンドワークの忘年会として、ご近所の夢庵でみなさんでお食事してきました。大人数でおじゃました事になるので、事前にメニューをお借りして決めておく事になりました。メニューの写真を見て自分が決めた人、こういったものが好きかなとご家族が決めてくれた人、注文も事前にしておく事にしました。お出かけするぞー!!のワクワク感が生まれているようで、メニューを決めてからずっとニコニコしている方もいらつしやいました。そんな中で、生活介護のAさん、生ものが好きだと以前、家族から聞いていました。しかし、メニューを見て最初に指さしたのはカレーうどん。「カレー、カ

レー」と訴えてきますが、そのメニューには海鮮丼もありました。あれあれと思いの別のメニューも見てもらうと「まぐろ、まぐろ」とまぐる丼を指さしたAさん。なるほど!!その後片づけてあつた冊子を引き張り出し、自分でメニューを見ては「カレー」2つのメニューが並ぶと「まぐる」と言うAさんでした。就労のBさんは品数多い味わい弁当!たくさん種類があるものがお好きなんだそうです。当日はみなさんで散歩がてら歩いて夢庵へ。注文しておいた食事をして、さあ!お楽しみデザートタイム!ここぞとばかりに大きなパフェを選んだ人、「どうしようか迷っちゃう」と頑張って決めた人、大きなパフェを見つけて注文を変えた人もいました。そう先程のBさん、御膳にミニデザートがついていましたが納得いかず・・・「食べます!」とやはり見た目もうれしいパフェを注文。満足

げな笑顔を見ることが出来たので、みなさん楽しんで頂けたのではないかと思っております^(^*)

話は変わりますが、先日東金^(^)にしては多めの雪が降りましたね。雪を見るとはじめの内はワクワク楽しいものですが、明日の道路は？学校は？仕事は？ハンドワークは？と皆さん心配されたのではないのでしょうか。翌日のハンドワークは、諸事情で利用される方が少なくなった事もありハンドワークA棟に全員集合！ありさ・就労・生活介護の合同で過ごしました。ハンドワークの庭にはそここにいろいろな小道具があります。それを見つけて出して利用者さんもスタッフも送迎車や玄関その周辺の雪かきをはじめました。案の定、数人が雪合戦をはじめワイワイキヤーカー。雪の冷たさなんてなんのその、素手で雪をつかみ靴をぬらしながら楽しんでいました。最後には靴も靴下もびしょびしょでしたが、満足したぞー!!と言いたげ

な笑顔を見ることが出来て、たまにはいいよねと感じる1日を過ごすことが出来ました。



ありさ（就労継続支援B型）

平成30年になりあつという間に1か月が経ちました。久々の雪にみまわれ右往左往しながらも、出勤してきたメンバーと共に雪かきをしながら雪だるまを作ったり雪合戦をしたりといつもと違う年の始まりでした。

と、ここまでは今年の話でしたが、ここからは昨年末の話です。ありさにとつて年に一度の一大イベントが12月にありました。メンバーみんなが楽しみにしていた忘年会です。今回も前年度と同様に焼肉食べ放題へ繰り出しました。そのお店に行った事のある人は、どんどん自分の好きなものを取りに行き食べていました。それぞれ食べ方が違って、Oさんはちよこつと肉を持ってきて、一枚焼いて食べてからまた次の肉を焼くスタイル。Hさんは、他の人の分まで大皿にてんこ盛りで持ってきて、一気に焼くスタイル。

Tさんは、肉から行かずにラーメンから。Kさんは、ソフトクリームから。野菜を先に食べてから食べる健康的な人もいて、千差万別でした。その日はリクリエーションを満喫した一日となりました。また今年も、この日を楽しみに日々のお仕事を頑張っていきたいと思えます。



五根の家（グループホーム）

毎日寒い日が続いていますが皆さんいかがお過ごしですか？今年の冬は寒波の影響で、東金でも積雪がありました。そんな中、グループホームでは、暖房でリビングを暖めていても、「寒い」という声がどうしても聞こえてきます。中には寒いからと起床時間が遅くなってしまおう方や暖房がきいている居室でも「寒い」と重ね着をされている方もいらつしゃいます。高齢により体温の調節機能がうまくいかず、暑さや寒さに対する反応が弱くなる方もいらつしゃるので、スタッフで気に掛けるよう心掛けています。

12月・1月の年末年始は、季節を感じられる飾り付けや食事をお出ししたりしました。クリスマスにはリビンクに飾り付けを行い、クリスマスケーキを作って食べました。自分から作って下さる方、食べる専門の方など、皆さん無理のないようクリスマスをお過ごしされています。年越しには年越しそばを、年始にはおせち料理をお出しして、この時期ならではの料理と話題で皆さんも楽しまれました。

季節を感じるの大切なことだと思えます。冬には冬の、春には春の、夏には夏の、秋には秋の楽しみがあります。そんな四季折々の楽しみを皆さんと感じられたらと思います。



五根の家（小規模多機能ホーム）

12月以降、寒さが日増しに厳しくなり、その為か体調を崩される方も多く、1月は3名の方が入院されました。毎年思う事ですが、お年寄りにとって一冬を越す事は本当に大変な事で、暖かい日差しを感じる季節が待ち遠しく思います。入院されている方が1日も早く退院される事を願ってみんなで千羽鶴を折っているところですが、なかなか量産する事は出来ず、千羽折る前に全員退院出来たらと思っています^(^_-^)

この時期は寒さのため、散歩よりもドライブ外出が人気で、天気の良い日は九十九里海岸の方に掛けて窓越しから海を眺めたりしています。1月は初詣や地元の子供会主催のお餅つき等に行きました。あるお年寄りは外出のだいぶ前から毎日のようにカレンダーやチラシを指さして「あるよ！」とみんなに教えてくれます。日吉神社の初詣外出の当日は、帰ってきて口々に「やっぱり混んでるね！」と話し、スタッフから「どんな願い事をしましたか？」と尋ねると「内緒」と返事をされました。また、お年寄り同士で「今度一緒に頑張れ！」と励まし合ったりする場面もありました。

外出そのものも楽しいですが、外出前のワクワク感や外出後に体験した事をお互いに話し合ったりする事もまた楽しさだと感じます。外出に限らず、日常の些細な事でもお年寄りの皆さんと『楽しさ』の共有をたくさんしていきたいです^(^o^)



「ころん」

今回は「サポートセンターころん」の就労支援についてお話ししたいと思います。この仕事に就いて、早1年数カ月過ぎました。就労支援員の仕事は多種多様な相談者の中で就職を希望している方（現在失業している人、勤務中だが勤務先変更希望者、ひきこもりの人）への就労支援です。まず面談を行い失業前の仕事内容や経験年数や希望の勤務条件を聞きます。面談を重ねてその人の持つ能力と何が苦手なのかを見極めます。どういう身だしなみで時間通りに来所出来るか、ということを知るのも大切です。相談者が紹介した就職先企業を希望したら、本人と企業の間に入り例えば「コミュニケーションは少し苦手だけれど教わった仕事ははじめに取り組んできた人です。」等履歴書で伝わらない部分を補います。面接の機会をもらえた

ら自信が付くまで練習を行い、安心した気持ちで面接受験に臨んで貰います。面接受験が終了し数日後、可否の連絡が受験者と事務所に入りほとんどの受験者は合格内定します。企業に勤務し、仕事に就いた後仕事上や人間関係において悩んでしまう方、頑張りすぎて体調を崩す方もおられるので、ご本人と企業両方の話を聞き仕事を続けていけるよう支援しております。



いくりん

先月は、“関東に4年ぶりの積雪”にいくりんの子ども達は大興奮!!雪がチラチラと降り始めると窓を開けて「さむい」と言ってみたり、本格的に

お友達もいました。やっぱり子ども達は雪が大好きです♡
また、1月からは2名のお友達が増えてますます賑やかになりました!もうすぐ春を迎えるいくりん、子どもたちと一緒に元気いっぱい残りの冬を楽しんでいきたいと思えます。

雪が降り始めた時は興味津々で空を見上げていました。翌日は降り積もった雪で思いつき遊びました。バケツに雪を入れたり出したり、ゆきだるまを触ったり「冷たいね!」と言いながらも雪の感触を楽しみました。積もった雪にびっくりしたのかお外で遊べなかつたお友達の為に小さい雪だるまバケツの中に“雪”を入れてお部屋に届けると、たちまちおままごと遊びが始まりました。この冬は、雪・霜柱・氷…と冬ならではの体験が出来てとても良かったと思います♪お外で雪遊びを満喫したはずなのに…お昼のカレーのいいにおいがしているのになかなかお部屋に戻ろうとしない



ゆーすぽーと

一月往ぬる二月逃げる三月去る、毎年感じることだが良く言ったものだ。正月からあつと言う間にひと月が経過し、追われる気持ちが募ってくる。

「ゆーすぽーと」では5人の受験生たちはなおさらのことと慮られる。今月の13・14日で前期の選抜試験、20日にはその発表がある。暮や正月、楽しみを我慢しボランティアの現役教師たちの各教科の集中講座を頑張ったし、志望校の選択は曲折を経ながらも手が届きそうなどころに落ち着くことができた。受験生同士ばかりか下級生も応援して準備が整いつつある。

備えはできつつあるが、日々表情や言動に緊張感が増し、時折折れそうになっているのが見て取れる。大食漢の男の子たちが、食が細くなってきたり、食事の最中にトイレに駆け込んだりと弱気な一面を見せてい

る。普段はとても仲良しの親子が些細なことで喧嘩して悩んだりもしている。「ゆーすぽーと」の全員がチームになって、15歳の春を乗り切れるようしっかりと支えていきたいと思っている。

下級生たちは受験生たちの姿から着実に学んでくれているようだ。学習に集中できず、大きな声を出したり、ちよっかいを出して学習環境を乱しがちな6年生の男の子が「先生、おれ中学生になったら頑張る」と言ってきたのだ。「すごい、いいね、スタートは早いほうがいいよ、今からだよ」の応答に「うん」ときた。行動はともあれ、こんな素直な言葉を聞いたのは大収穫だ。子どもは子ども同士で学び、助け合っているのだ。

ひなたぼっこ

1月に入り、大雪に見舞われ大変な思いをされた方も多かったのではないだろうか？

ひなたぼっこ・椿森は早いもので、オープンして4か月目に突入いたしました。昨年中はお問い合わせもほとんどない状態でしたので、皆様にご心配をおかけしておりましたが、年が明けてからお問い合わせも多くなり、「ご近所の方に聞いた。」と飛び込みで見学に来てくださった方もいます。また、近所の方々も「また始めたのね。頑張ってるね。」と声を掛けてくださるようにもなり、地域に少しずつ浸透してきたことを実感しております。その中でご利用に結び付いた方もおられ、ようやく軌道に乗り始めました。

1月のサロンは他事業所のご利用者様やご近所の方が参加してくださり、和気あいあいと笑いの多い時間を持つことが出来

ました。ドングリを使ったオブジェを作成したり、おでん&たこ焼きパーティーを楽しんで頂きました。参加して下さった他事業所のご利用者様で、普段あまり食が進まない方が、この日はいつもよりたくさん召し上がったそうです。このようなうれしい想いをひなたぼっこ・椿森で多くのご利用者様が体験できるよう、これからも楽しめる企画を考えたいと思います。2月のサロンはひな人形作りを予定しており、職員みんなでどんな物が参加される皆様にお喜びいただけるか、日々模索中です。寒い日がまだまだ続きますが、皆さまご自愛くださいませ。



お知らせ

スタッフ募集

子どもや障がい者、お年寄り等、人に関わる活動に興味のある方、一緒に働きますか？
 日数・時間・曜日・内容（介護・保育・支援・食事づくり・清掃など）・年齢等ご相談に乗りません。

※興味のある方は、ぜひ当法人にご連絡ください。

(533630)

ボランティア募集

趣味や特技、仕事を通じて身につけたスキル、体力等、自分らしさを生かしたボランティア活動をやってみませんか？

ボランティア活動を通じて得られる効果は無限大です。

子どもや障がい者、お年寄り等、人に関わる活動に興味のある方は、ぜひ当法人にご連絡ください。

(533630)

企画・イベント情報

ヨガサロン

健康管理、仲間づくりにヨガを始めませんか？

旧道の岸本薬局の斜め向かいにある「ありさ」の2階で開催中。

開催日 3月7日(水)

3月14日(水)

※興味のある方はご連絡ください。

ありさ (500362)

子育てサロン

日頃の子育てについての困りごとや、情報交換など保護者同士で話をしたり、学んだりする場です。

開催日 平成30年4月16日

10時30分～12時

会場 鶴嶺の家(児童)

東金市東金425-2

※興味のある方は、ご連絡下さい。

(5001081)

穂垂るの会

介護している方々が集まって日々の苦労話等を気軽に本音で話し合う会です。

日時：3月8日(木) 13時半～

会場：ふれあいセンター

2階 創作室

参加費：200円

主催・連絡先：

穂垂るの会・井上

(090-7171-1701)

街CAFEさくら

「みんなで楽しく笑いヨガ」

日時：3月18日(日)

13時～16時

会場：東金市東金1060-6

(サンフラワー1階内)

参加費：100円(お茶代)

問い合わせ先：

社会福祉法人ゆりの木会内

認知症カフェ担当

平賀・笠原

(5008111)

編集後記

受験シーズンという事もあり、電車に乗っていると緊張ムード漂う学生さん達を見かけることがあります。私も受験生時代は毎日が不安で悶々としていましたが、今となってはいい思い出です。がんばれ受験生！(S)

立春は、旧暦で春が始まる日と言われる日ですが、まだまだ寒い日が続きそうですね。当法人を利用している子どもたちは風邪を引かず元気に過ごしているそうです。スタッフも寒さに負けてはいられませんね。(K)



ちばしゃ通信

(Vol.40)

発行日：2018年2月15日
 発行元：ちば地域生活支援舎
 編集責任者：宮下・太齋
 連絡先：0475-53-3630